

地域 の取り組み

地域では、さまざまな形でボランティアによる除雪が行われています。

平岡中学校

開校時からお世話になっている地域の皆さんに恩返しをしたいとの思いから、独自のボランティア除雪を始めました。

福祉除雪サービスの対象外となる世帯も含め、校区内の除雪で困っている世帯を広く支援。雪が降ると自分たちの判断で登下校時に訪問して除雪を行います。世帯ごとに担当が決まっていることから交流が深まり、家主も日々の訪問を楽しみにしています。

取り組み初年度の昨シーズンは、19人の生徒が自発的に参加し、5世帯を対象に活動。延べ出勤回数は272回、一番多い生徒では26回に上りました。



除雪に必要な用具は、生徒たちが育てたジャガイモをバザーで販売し、その収益で購入しました。

参加者の声

いつも部活の帰りに寄っています。普段雪かきをする機会がないので、いい経験になっています。

平岡中学校(左から)
小原 辰樹さん
藤井 駿伍さん



札幌国際大学

日頃お世話になっている地域の役に立ちたいと、地元企業と協働で地域の高齢者単身世帯などの除雪をお手伝いしています。

3年目となる昨シーズンは、清田町内会と清田有楽町内会の22世帯を対象に実施しました。参加者は4、5人のグループに分かれて各世帯を訪問し、玄関先だけではなく灯油タンク周辺や車庫の屋根、庭木に積もった雪なども丁寧に除雪。町内会区域内の消火栓周辺の除雪も行いました。

家主から差し入れを受けるなど和やかに交流を深める場面も見られ、目的の一つである「顔の見える地域づくり」を実現しています。



グループ別に各家庭を訪問し、家主の要望を聞きながら作業を進めました。

参加者の声

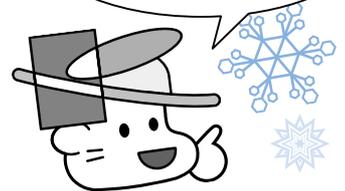
参加するのは2回目。地域の人たちにも喜んでもらえて嬉しいですね。皆さんとふれあういい機会にもなっています。

札幌国際大学 高田 美幸さん



昨シーズン、清田区では237人の地域協力員が269世帯の除雪を支援しました。
地域協力員には、個人のほか、企業やボランティア団体、NPO法人、福祉施設など地域のさまざまな団体も参加しています。

地域協力員を募集中です！詳しくは、本誌区民のページ7ページを見てね！



チームで協力しながら手際よく除雪していきます。

北野中学校

